

4月の家庭教育月間目標

あいさつをしよう!

あいさつは、相手との距離を縮める魔法の言葉です。家族や友達にあいさつをしたりされたりしたときに「気持ちがいいな」と感じたことがあるのではないのでしょうか。まだ話したことがない人にも、勇気を出してあいさつをすれば、きっと相手もあいさつを返してくれるはずです。まずは家庭で、あいさつをする習慣をつけましょう。子どもは、身近な大人の行動を見て、いつ、どのようにあいさつをしたらよいかを覚えていきます。新しい出会いの多いこの時期に、子どもがスムーズに人間関係を築いていけるよう、家庭であいさつの大切さや素晴らしさについて話してみてください。

～家族であいさつをかわそう!～

○**食事の時**「いただきます」「ごちそうさま」
感謝の気持ちのめばえになります。



○**何かをしてもらった時**「ありがとう」
人の好意に対して感謝する行動につながります。



○**近所の人に**「こんにちは」「さようなら」
周りの人とのつきあいが広がります。



○**起きる時・寝る時**「おはよう」「おやすみ」
親子のコミュニケーションを促します。



「親学サポートブック」(奈良県教育委員会)から



家庭教育7か条

奈良県教育委員会では、子どもの健やかな成長のために、家庭で大切にしてほしいことを「家庭教育7か条」として示しています。

〈基本的な生活習慣を身に付けるために〉

- 1 あいさつをする習慣を付けさせよう
- 2 決めた時刻に寝る習慣を付けさせよう
- 3 身の回りの片付けをする習慣を付けさせよう

〈規範意識や社会性を高めるために〉

- 4 手伝いをする習慣を付けさせよう
- 5 してよいこと、してはいけないことをしっかりと教えよう
- 6 家族で会話する機会を増やそう
- 7 友達と外で遊ばせよう



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日(いきいきサンデー)」です

奈良県立教育研究所

教育研究所Webサイト
家庭教育ページ

